

平成18年10月16日

国立大学法人筑波大学

学長選考会議における学長の選考結果について

国立大学法人筑波大学学長選考会議における学長の選考結果についてご報告いたします。

学長選考会議は、国立大学法人法及び国立大学法人筑波大学の学長の任期に関する規則に基づき、現在の学長の任期（平成16年4月1日から平成19年3月31日まで）満了後に任命される学長の任期及び選考方法について、鋭意検討を重ねてまいりました。

その結果、学長の任期は、6年間の中期計画の策定及びその実施と連動させることを基本とし、中期計画期間開始一年前を始期とする実質6年任期とすることが合意されました。ただし、無条件に6年任期を認めるのではなく、中間審査を行うことが望ましいとの理由から、規則上任期を4年、再任任期を2年とし、4年目に学長選考会議において再任審査を行うこととしました。また、学長選考会議が、4年任期の学長を選考するにあたり、全ての常勤の教職員の意向調査を行うことなど、新たな選考方法が決定されました。

以上の趣旨から、次期中期計画に対応する学長の任期の始期は平成21年4月1日となり、これに伴い、現学長の任期満了後の次期学長の任期を平成19年4月1日から平成21年3月31日までの2年と決めました。その上で、その選考方法については、4年任期満了後の再任審査の方法を適用することとし、去る10月13日に第8回学長選考会議を開催し、再任審査を行いました。

その結果、学長選考会議として、岩崎洋一学長の再任を決定いたしました。

岩崎洋一学長の略歴

氏名 岩崎 洋一 (いわさき よういち)
生年月日 昭和16年9月12日 性別 男

学歴

昭和39年 3月 東京大学理学部物理学科 卒業
昭和44年 3月 " 大学院理学研究科博士課程 修了
昭和44年 3月 理学博士 (東京大学)

職歴

昭和44年 4月 湯川奨学生 (湯川記念財団)
昭和44年 8月 京都大学助手基礎物理学研究所
この間 昭和47年8月から2年間 ニューヨーク市立大学研究員
昭和50年 4月 筑波大学講師物理学系
昭和51年 4月 " 助教授 "
この間 昭和52年8月から1年間 プリンストン高等研究所所員
昭和59年 8月 " 教授 "
平成4年 4月 " 計算物理学研究センター長併任 (~10.3)
平成10年 4月 " 副学長
平成14年 4月 " 教授物理学系
平成16年 4月 国立大学法人筑波大学長

平成13年度~14年度 文部科学省文化審議会文化功労者選考委員
平成15年度~16年度 文部科学省独立法人評価委員会日本学術振興会部会委員
平成17年~ 文部科学省政策評価に係る有識者会議委員
平成17年~ 文部科学省科学技術・学術審議会委員
平成17年~ 文部科学省独立行政法人評価委員会委員
平成18年~ 筑波研究学園都市交流協議会会長

受賞

平成6年12月 仁科記念賞
「格子量子色力学の大規模数値シミュレーションによる研究」

専門分野

素粒子物理学、特に量子色力学の数値的方法による研究、及び専用超並列計算機の開発製作